

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所
Publication year	2019
Jtitle	メディア・コミュニケーション：慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所紀要 (Keio media and communications research). No.69 (2019. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA1121824X-20190300--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

鈴木秀美

「特集」に寄せて

鈴木秀美

page 1

EU一般データ保護規則と
ドイツのメディア適用除外規定

井上 淳

page 15

欧州司法裁判所のオンライン・プラット
フォームに関する判例の調査・分析

杉原周治

page 39

公共放送のオンライン・コンテンツと
「プレスとの類似性」の判断
— 「Tagesschau-App」事件をめぐる
2012年9月27日ケルン地方裁判所
判決の分析を中心として—

水谷瑛嗣郎

page 55

思想の自由市場の中の「フェイクニュース」

石塚壮太郎

page 69

政府の広報活動と政党間競争への
国家介入の限界

慶應義塾大学
メディア・コミュニケーション研究所 **紀要**

特集：インターネット時代の
メディア法の行方

李 光鎬

page 85

敵対的メディア認知とメディア
シニシズム

—韓国社会におけるその実態の把握—

都倉武之

page 97

「特攻隊員・上原良司」の誕生

—ある学徒兵を巡る資料とメディア表象—

活動報告

page 115